

# わたすぺ通信

#0 (2024.09号)  
はじめましての「あいさつ」



こんにちは。『cafe & HASH BA わたしの素パース』のオーナーウエノマリホです。はじめまして、の方もどうぞよろしくお願ひします。みなさん、いかがお過ごしですか？ 最近では暗いニュースや先行きの見えない未来への不安など、ちょっとイジメ目がちになっちゃう人も多いのではないのでしょうか。

『わたしの素パース』は、そんな風に日々を過ごしてしまっている人たちが、少しでも前向きになれるよう、少しでも光が入ってくるよう、そんな場所になれたらと思っています。

「この場所が楽しい！」ではなく、「ここに来たらなんだか明日が楽しいになった」というような、みなさんの「日々」が少しでも明るく前向きになれるような場所になれたら嬉しいです。

「あいさつ」

## ありたいすがた How I want to be

デジタル技術が発達し、スマホを持つことが当たり前になり、生成AIが日々進化を遂げ... 私たちの生活は数年前に比べると遥かに便利になりました。

一方で、たまりに窮屈に感じることもありますよね。見えない何かに、ずうと急かされている感覚というか。また、特に今はSNSとの付き合い方が「試されている」と思います。

「正解」とさへ無数の情報が横行する中で、果たして自分は何を信じ、選べど、進んでいくのか。

私は過去に少しだけマーケティング分野の仕事に携わっていたこともあり、常に消費者意識を考へて、「(ちょっと良い言葉ですが) どうあおたら反応してくれるか、というこを考へ続けるような世界でした。

「教」が重要視されると、本当に大切なものが見えなくなる。でも、「教」を重要視しないと存続することが難しい。その矛盾に対する折り合いを、ここ数年は考へ続けています。

また「答えは見つかっていないですが」、常に問いを持ち、考へ続けること。そのものが「とてつと日々を豊かに、充実させてくれている」ような気がしています。そしてこの積み重ねが、何年後、何十年後の未来をつくり出しているのだと思います。なのでどうか、意思とは裏腹に次々入ってくる情報に負けないように、「自分のペース」を知り、自信を持ってそれを保ち続けてほしい。それが人らしい人をつくり、その人たちが「まちらしいまちをつくり出している」と思っています。

人口減が叫ばれる世の中ですが、必要なのは「強制力」「危機感」ではなく、「幸せ！」をその地から伝播させていくこと、そして社会の中にある様々な「判断」もちょっとずつ無くしていくことだと思っています。そんな伝播の起点のひとつに、「わたしの素パース」がなれたらこの上なく幸せです。

## 名前由来



「cafe & HASH BA わたしの素パース」の名前に込めた意味について(長くお話しします) 「cafe」(に)いて。私自身が学生時代にカフェでアルバイトを経験したこともあり、特におしゃべりなカフェの100%を体感しました。家でもない、職場/学校でもない、いわゆる「サードプレイス」があるかないかで、生活が大きく影響するなと思っています。

実際にいたお客さんの話ですが、素敵な老女婦が毎週日曜のオープン時間に合わせて訪れ、2人とも1つもお決まりのドリンクを注文し、決まった席で仲良く時間を過ごしていました。

また、とある男性は毎週土曜の9:00頃に決まったホットコーヒーを飲みに来ていました。(いつも決まった曜日/時間に来るので「気にならな」訪ねてみたところ、「息子の部活の送りの後に、いつも寄って来くんです。」とのこと。こうして、誰かの日常の習慣にこの場所が組み込まれていることってなんだか素敵だなと実感しました。また、ドリンクやフードの持つ力、さじいと思っっているんです。それがあつだけい一気に敷居が低



